

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	039	人権意識の醸成				
総合計画	基本目標	人とコミュニティをはぐくむ文化のまち（文化・学習）			主担当部課名	政策総務部 政策課
	基本施策	01	人権と平和の尊重			
めざす姿	性別、年齢、国籍や障害の有無などを問わず、市民一人ひとりが、お互いの人間性を尊重し認め合っています。また、問題や悩みがある人へ、行政の支援だけでなく、地域においても相談や助け合いがなされています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	2,199,000	784,000	811,000	1,219,000	1,031,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	1,450,000	35,000	34,000	366,000	34,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	749,000	749,000	777,000	853,000	997,000	
予算現額	2,199,000	784,000	811,000	1,219,000	0	
決算額	1,452,640	755,306	775,143	1,135,465	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	712,148	28,584	30,648	302,940	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	740,492	726,722	744,495	832,525	0	
執行率	66.1	96.3	95.6	93.1	0.0	
(人件費)						
職員数	0.96	1.03	1.17	1.02	0.00	
職員人件費	7,661,063	7,842,542	9,112,304	7,914,931	0	
嘱託員数	2.00	2.00	2.00	2.00	0.00	
嘱託員人件費	6,476,154	6,701,446	6,538,966	6,435,314	0	
(間接経費)						
間接経費	827,460	805,248	747,845	750,810	0	
総コスト	16,417,317	16,104,542	17,174,258	16,236,520	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
性別や年齢等による不利益があると感じている市民の割合	25	実績	12.5	14	13.5	-	10
	%	達成率	80.0	71.4	74.1	-	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

平成28年度は前年度と比較して減少しているものの、性別や年齢等による不利益があると感じている市民が多く、今後、更なる人権啓発の取組が必要である。

4 施策の進捗状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進捗状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	継続的に人権啓発に係る取組を実施しており、市民や市職員の人権意識の向上に努めている。	継続的に人権啓発に係る取組を実施しており、市民や市職員の人権意識の向上に努めている。	継続的に人権啓発に係る取組を実施しており、市民や市職員の人権意識の向上に努めている。	
達成できていない点	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	人権問題が多種多様化していることから、今後も更なる人権啓発に取り組む必要がある。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

市民に対しては、人権身の上相談、小中学校の人権作文発表会、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知などを継続的に行った。また、平成28年度においては、東京都等と連携し、憲法週間行事「講演と映画の集いin府中」を開催し、市民への人権啓発を行った。また、市職員に対しては、人権啓発等推進委員会を開催し、人権問題に対する情報の共有や検討を行った。さらに、東京都等が主催する人権啓発イベントへの参加や職員研修等を実施し、人権意識の向上に努めた。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

LGBT（女性同性愛者（レズビアン、Lesbian）、男性同性愛者（ゲイ、Gay）、両性愛者（バイセクシュアル、Bisexual）、性同一性障害を含む性別越境者など（トランスジェンダー、Transgender）の人々を意味する頭字語）や外国人に対する差別など、人権問題は多種多様化している。

今後の展開

東京都や東京都人権啓発活動ネットワーク協議会等が主催する人権啓発イベントに参加するなど、多種多様化した人権問題を把握し、市民や市職員の人権意識の更なる向上につなげたい。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人権啓発事業	人権の花運動、人権身の上相談の実施、小中学校の人権作文発表会の開催、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知	人権の花運動、人権身の上相談の実施、小中学校の人権作文発表会の開催、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知	人権の花運動、人権身の上相談の実施、小中学校の人権作文発表会の開催、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知、憲法週間行事「講演と映画の集いin府中」の開催	人権の花運動、人権身の上相談の実施、小中学校の人権作文発表会の開催、東京都等が主催する人権啓発イベントの市報・ポスター等による周知
	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】
所管部署	政策総務部 広報課	政策総務部 広報課	政策総務部 広報課	政策総務部 広報課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	2,200	2,200	2,200	2,200
女性人権推進事業	毎年11月12日～25日を内閣府が「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定め、事業展開していることに賛同し、講座等の意識啓発事業を実施する。	毎年11月12日～25日を内閣府が「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定め、事業展開していることに賛同し、講座等の意識啓発事業を実施する。	毎年11月12日～25日を内閣府が「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定め、事業展開していることに賛同し、講座等の意識啓発事業を実施する。	毎年11月12日～25日を内閣府が「女性に対する暴力をなくす運動期間」と定め、事業展開していることに賛同し、講座等の意識啓発事業を実施する。
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	市民協働推進本部 市民活動支援課	市民協働推進本部 市民活動支援課	市民協働推進本部 市民活動支援課	市民協働推進本部 市民活動支援課
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	960	960	960	960
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署				
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 人権啓発事業	30		565,000	562,760	565,000	人権の花運動などの人権啓発事業	B	1
2 女性人権推進事業	20		322,000	301,925	433,000	「女性に対する暴力をなくす運動」に伴う関連講座事業の運営	A	
3 人権施策推進事務	30		332,000	270,780	33,000	府中市人権啓発等推進委員会の実施や、人権啓発事業に係る研修等への派遣事務	B	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			1,219,000	1,135,465	1,031,000			

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	040	平和意識の啓発				
総合計画	基本目標		人とコミュニティをはぐくむ文化のまち（文化・学習）		主担当部課名	文化スポーツ部 生涯学習スポーツ課
	基本施策	01	人権と平和の尊重			
めざす姿	市民一人ひとりが、世界平和への願いを含めた「府中市平和都市宣言」を尊重し、平和を願う意識を持って行政との協働による平和事業を展開する中で、世界の恒久平和を願い幸せに生活しています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	2,048,000	2,738,000	2,030,000	3,818,000	1,987,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	1,500,000	0	2,000	2,000	0	
一般財源	548,000	2,738,000	2,028,000	3,816,000	1,987,000	
予算現額	2,057,000	2,738,000	2,030,000	3,818,000	0	
決算額	1,978,410	1,996,773	1,187,176	3,470,340	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	2,000	1,900	0	
一般財源	1,978,410	1,996,773	1,185,176	3,468,440	0	
執行率	96.2	72.9	58.5	90.9	0.0	
(人件費)						
職員数	0.54	0.34	0.34	0.94	0.00	
職員人件費	4,342,494	2,606,654	2,649,023	7,324,953	0	
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	
(間接経費)						
間接経費	116,031	85,860	78,153	224,249	0	
総コスト	6,436,935	4,689,287	3,914,352	11,019,542	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
平和啓発事業参加者数	10,400	実績	15,108	12,252	11,484	-	11,000
	人	達成率	137.3	111.4	104.4	0.0	
平和が大切であると感じている市民の割合	83.5	実績	90.1	90.5	90.3	-	90
	%	達成率	100.1	100.6	100.3	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

平和啓発事業は継続して実施していくことが重要な事業と考えているが、参加者数は、平和展の回数と場所に依存している。(他の事業が会場の広さなどの制約から大幅な増加は見込めないため)
平成28年度は、平和都市宣言30周年を迎え、例年事業に加え、記念植樹や平和コンサートなどの周年事業を実施した。参加者数は、平和展会場のキャパシティに大きく影響されるため、基準値より上回ったが、前年度より減少した。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	
達成できている点	平和啓発事業への参加者数や平和が大切であると感じている市民の割合のいずれも目標値を上回っており、増加傾向にある。	平和啓発事業への参加者数や平和が大切であると感じている市民の割合のいずれも目標値を上回っている。	平和啓発事業への参加者数や平和が大切であると感じている市民の割合のいずれも目標値を上回っている。	
達成できていない点	特になし	特になし	特になし	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>平和に関する意識啓発を図るため例年次の事業を実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏休み・子どもバスツアーの実施 ○平和展の開催 ○平和のつどい（映画会・講演等）の開催 ○黙とうの呼びかけ <p>平成28年度は、平和都市宣言30周年を迎えたため、次のとおり単年の周年事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども平和ポスターコンクール ○記念植樹 ○平和コンサート
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>平和啓発事業は、継続して実施していくことが求められる事業であるが、実際に戦争体験のある人が少なくなっているため、講演会のあり方として戦争体験のない人が、どのように政治的に中立な平和啓発事業ができるかを模索していくことが必要である。また、地域の資源を活用し、市民と協働した平和啓発事業に取り組んでいく必要もある。</p>
今後の展開
<p>平成28年度の周年事業で、更なる平和の啓発を図ることができた。引き続き、例年どおりの事業を継続しながら、平和啓発を推進していく。</p>

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 平和啓発事業	30		3,818,000	3,470,340	1,987,000	「府中市平和都市宣言」に基づき、平和に対する意識を高めるための事業を展開する。	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			3,818,000	3,470,340	1,987,000			